

急ぎよ臨時議会で採決!

約7000筆の 100円バス請願署名の結果は

路線の拡充は否決 公共交通は拡大

11月26日(水)臨時議会が開かれ、市内循環バス路線の拡大と小型化を求める請願署名の採決がおこなわれました。

日本共産党の松井高男議員は、交通弱者への対応、公共施設利用促進など、市民要求に積極的に応えていくことが大事であると、請願を受け入れるよう賛成討論をしました。これに対し、市友会の山口清議員は、小型化には賛成だが、

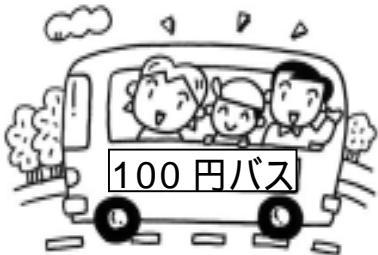
- 道路状況、補助路線バスなどを考えるとくまなく走らせることはできない。
- 財政の全体バランスを考えると現状以上の財政支出は無理
- 交通対策協議会案がベストである。

という理由で路線の拡充には反対という討論を述べました。これに市友会、緑水クラブ、公明党は賛成し採決の結果、路線の拡充は否決、小型化にすることは可決となりました。

請願署名に全面的に賛成の議員は、日本共産党の虫明、松井、辻井議員、一人会派の東、村瀬各議員の5名でした。

- ◆ 市民の声に耳を傾ける姿勢が感じられない
- ◆ 残念! 一生懸命署名をあつめたのに!!
- ◆ 形式的な感じがした、もっとああだ、こうだという話し合いが行なわれるのかと思っていた
- ◆ (市民代表の議員は) どちらを向いているんだ!!...の音が飛ぶ

参加者の感想



急な議会にもかかわらず、21名の傍聴者がありました。忙しいところほんとうにご苦労様でした。これからも、路線拡充のため頑張っていきましょう!!